



みだっ子

NO16

がっこうきょういくもくひょう 学校教育目標

こころゆた あか じっこうりょく
心豊かで、明るく、実行力
のある子の育成

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp./esmida/>

TEL385-0506

FAX 385-0815

ねんせい しゅわ たいけん 6年生が手話を体験しました！

10/5(水)の3・4限目、社会福祉協議会から4名の方々に来ていただき、6年生に手話体験の出前授業をしていただきました。最初は、乗り物や野菜・くだものなどをジェスチャーで表現し伝言ゲームでどれだけ正確に伝わるかを体験しました。好奇心とバイタリティーある6年生が、イメージできる動作を駆使して、懸命に伝えましたが、なかなか正確に伝えることは難しいようでした。“さくらんぼ”が“はさみ”に，“すいか”が“豆腐”に，“バナナ”が“餅つき”になってしまい、言葉で表せないことに苦労していました。そして、いよいよ手話の体験、講師の先生からは、「手話は、とにかく丁寧にしてください。細かな動きを間違ってしまうと相手に伝わりませんよ！」とアドバイスを受け、サッカーや野球、水泳、バスケットなどのスポーツを手話で表現する練習をしました。

子どもたちは、今後、成長していく中で様々な人との出会いがあるでしょう。手話でコミュニケーションをとることで、互いに理解し合えることもあろうかと思えます。今回の出前授業で学んだことを、是非、活かしてください。

しゅわ 手話で『こんにちは』

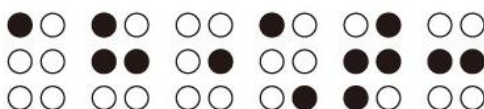


- 1 人差し指と中指を立て、眉間に当てます。
- 2 両手の人差し指を向かい合わせに立てて、お辞儀をするように折り曲げます。

ねんせい てんじ よ さくせい たいけん 4年生が点字の読み・作成を体験しました！

10/18(火)の3・4限目、社会福祉協議会と点訳グループ「ともしび」の方々11名に来ていただき、4年生が点字を教えていただきました。身の回りの物に、小さな点の凸が幾つかついているものがあります。また、エレベーターのスイッチの近くにも、同じような点の凸がつけられています。視覚にハンディのある方々への表示として欠かせない点字表示です。

ところで、点字の読取りは、凸の点の位置と数で判断しますが、作成する際は反対面から打つため、同じ字（音）でも位置が変わります。普段、何気なく見ているものも、作っていただいている方々のご努力やご苦労があるのだと実感しました。3限目は、読み取りを中心に、4限目は器具を使って、点字の作成をしました。



(あ り が と -) ございました

こうきじどうかいやくいん ぜんこう みな 後期児童会役員より、全校の皆さんへメッセージ！

10/14(金)の1限目に後期児童会役員選挙の立会演説会を行いました。久しぶりに立候補者と投票する児童が体育館で対面した形で行ないましたが、話す側も聞く側も、真剣な態度で、良い意味で緊張感のある立会演説会でした。いずれの候補者からも意気込みがしっかり伝わる演説で、誰に任せても良い児童会活動が期待できるものでした。開票の結果以下の5名に後期児童会役員を任せることとなりました。それぞれの持ち味を出して、より良い児童会活動にしてください。5名からのメッセージを紹介します。



かいちょう なるもと そうし
会長 成本 颯志 さん

『みんなが楽しめて、絆が深まる企画を考えて、絆が深まった状態で、あいさつの大切さを知ってもらって、あいさつを増やしていきたい。』

ふくかいちょう すぎもと は
副会長 杉本 いろ花 さん

『まず、副会長は会長を支える仕事なので会長を支えながら、自分ができることを考えて頑張ります。』

ふくかいちょう おおた わく
副会長 太田 和玖 さん

『あいさつ、笑顔があふれる学校になるように頑張ります。』

しょき すぎもと ちさ
書記 杉本 智咲 さん

『書記としての責任感を持って、学校全体を明るく元気にしていくことを頑張りたいです。』

しょき いちお りくと
書記 一尾 陸仁 さん

『みんなが読みやすく、楽しめるような箕田っ子新聞を作れるように頑張ります。』